

問1 熱帯雨林気候の地域における、人々の生活や自然環境の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれか選びなさい。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 一年を通して降水量が非常に少ないため、オアシスの周辺で小麦や綿花の栽培が行われる。
2. 四季の変化がはっきりしており、夏季の高温を利用して稲作が盛んに行われる。
3. 気温が低く地面が凍結しているため、地下の永久凍土が溶けないよう床を高くした家が建てられる。
4. 通気性を良くし、湿気や害虫を防ぐために高床の住居が作られ、多様な樹木が密生するジャングルが広がる。

問2 ある都市の気候データから、1月や12月の平均気温が約17℃と高く降水量が極めて少ない一方、7月頃の平均気温が約12℃と低くなり降水量がやや多くなる特徴が読み取れました。このデータが示している都市の気候と位置に関する説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）

1. 北半球に位置する地中海性気候の都市である。
2. 南半球に位置する地中海性気候の都市である。
3. 南半球に位置する温暖湿潤気候の都市である。
4. 北半球に位置する西岸海洋性気候の都市である。

問3 ロサンゼルスのような地中海性気候の地域で見られる、気温と降水量の関係についての説明として、最も適切なものを選びなさい。（2023年 石川県公立入試 類似）

1. 気温が最も低くなる一月付近に、月ごとの降水量が年間で最小になる。
2. 気温が最も高くなる時期に、月ごとの降水量が年間で最小になる。
3. 年間を通じて温暖であるが、夏に雨が集中するため、日本の季節変化とよく似ている。
4. 北半球に位置しているが、一月の降水量が七月よりも少ないという熱帯のような特徴を持つ。

問4 世界の大陸別の気候帯割合を示した資料において、熱帯が約7.4%、寒帯が約9.8%であるのに対し、冷帯（亜寒帯）が約43.4%と、全気候帯の中で最も高い割合を占めている大陸があります。この大陸で冷帯が広く分布している理由と、その名称の組み合わせとして適切なものを選びなさい。（2021年 熊本県公立入試 類似）

1. ユーラシア大陸：大陸全体が北極圏に含まれており、一年中氷に覆われているため。
2. アフリカ大陸：南半球の寒流の影響を強く受け、大陸のほとんどが寒冷な気候になるため。
3. ユーラシア大陸：広大な面積を持ち、特に高緯度にあたる北部地域の範囲が非常に広いため。
4. 北アメリカ大陸：赤道直下に位置しているが、標高の高い山脈が多いため。

問5 ある地域の気候統計において、1月・2月の平均気温がマイナス40度近くまで低下する一方、7月には15度程度まで上昇し、年間を通じて降水量が非常に少ないというデータが得られました。この地域の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）

1. 暖流と偏西風の影響を強く受けるため、高緯度のわりに冬の寒さは穏やかで気温差が小さい。
2. 夏の期間のみ地表の氷が解け、コケ類や地衣類が生育するが、樹木はほとんど育たない。
3. 短い夏に気温が上がるため針葉樹林が広がり、木材の伐採や加工が重要な産業となっている。
4. 一年を通じて高温多湿であり、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため稲作が盛んである。

問6 二〇〇八年と二〇一八年の統計において、いずれも生産量が多く、世界のとうもろこし生産の上位を占めている国々の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2021年 神奈川県公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン
2. アメリカ合衆国、中国、オーストラリア、南アフリカ
3. 中国、ブラジル、フランス、ベトナム
4. アメリカ合衆国、インド、ロシア、カナダ

問7 乾燥帯に属する地域のうち、エジプトなどのように年間を通じて降水量が極めて少なく、植物がほとんど育たない気候が成立する背景として、最も適切な説明はどれですか。（2020年 埼玉県公立入試 類似）

1. 蒸発量が降水量を大きく上回るため、土壌に水分が蓄えられない
2. 偏西風が山脈を越える際に湿気を失い、常に冷たく乾燥した空気が流れ込む
3. 短い雨季の間にすべての植物が成長を終えてしまうため、年間の緑が少ない
4. 高緯度で気温が低く、地中の水分が凍結して植物が根を張れない

問8 アフリカ大陸北部や西アジアに広がる乾燥帯の地域では、全身を覆うような長袖で丈の長い衣服を着用する生活様式が見られます。このような衣服がこの地域で普及している理由として、自然環境との関わりから説明したものとして最も適切なものを選びなさい。（2019年 富山県公立入試 類似）

1. 標高が高い地域での急激な気温の低下に対応するため
2. 日中の強い日差しや砂ぼこりから身を守るため
3. 多湿な気候において汗の蒸発を促し、体温を下げるため
4. 年間を通じて降水量が多いため、肌が濡れるのを防ぐため

問9 インド洋周辺の地域では、夏と冬で吹く方向が逆転する風を利用した航海が古くから行われてきました。この風の名称と、航海における利用方法について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 兵庫県公立入試 類似）

1. 偏西風と呼ばれ、一年を通じて一定の方向に吹く風を利用して、アフリカから東向きに航行した。
2. 貿易風と呼ばれ、赤道付近で常に東から吹く風を利用して、インドからアフリカへ短期間で往復した。
3. モンスーン（季節風）と呼ばれ、特定の時期に目的地へ向かう追い風として利用された。
4. ハリケーンと呼ばれ、強い上昇気流による推進力を利用して短期間で移動するために利用された。

問10 オーストラリアなど南半球に位置する都市の雨温図を分析する際、北半球の都市と比較して最も注意すべき気温の変化の特徴はどれですか。（2020年 高知県公立入試 類似）

1. 冬の気温が氷点下になることはあるが、夏には40度を超えるという年較差の大きさ
2. 偏西風が常に海から吹き込むため、年間を通じて気温が15度前後で一定している点
3. 1年を通じて気温の変化がほとんどなく、常に20度を超えている点
4. 7月前後に気温が最も低くなり、1月前後に気温が最も高くなるという周期の逆転

問11 熱帯の島々で見られる伝統的な住居は、木の支柱とやしの葉などを用いて作られ、床を高くし、壁をほとんど設けない構造になっています。このような住居の仕組みとなっている背景として、最も適切な説明はどれですか。（2026年 青森県公立入試 類似）

1. 季節による気温の変化が激しいため、外気の影響を直接受けないように通気性を調整するため。
2. 年間を通じて気温と湿度が高いため、風を通しやすくして、熱や湿気がこもるのを防ぐため。
3. 降水量が極めて少なく乾燥しているため、わずかな風を取り込んで室内の乾燥を防ぐため。
4. 冬の寒さが非常に厳しいため、床を高くすることで地面からの冷気が伝わるのを防ぐため。

問12 バングラデシュやインドネシアなどの留学生を対象とした、食の多様性に関する報告があります。それらの国々で広く信仰されている宗教では、食事に関して厳しい禁忌（タブー）が定められています。この宗教の戒律において、摂取が厳しく制限されているものの組み合わせとして正しいものはどれですか。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 豚肉とアルコール
2. 魚介類と卵
3. 根菜類と鶏肉
4. 牛肉と乳製品